

迎春

比叡山山頂からの日の出

かけはし



編集・発刊

中部方面混成団
本部広報室

TEL077-523-0034

新年のご挨拶

中部方面混成団長

一等陸佐 武政賢一



新年のご挨拶

中部方面混成団友の会

会長 田中清司



中部方面混成団の隊員諸官並びにご家族の皆様、そして「かけはし」愛読者の皆様、明けましておめでとうございませう。

この度、十二月四日に第四代中部方面混成団長兼ねて第三十代大津駐屯地司令に着任致しました武政一佐であります。ご家族そして会員の皆様方には、平素より中部方面混成団に対し、ご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。着任にあたり私は、「任務の完遂」を統率方針として掲げました。

昨今、陸上自衛隊の地位は益々重要性を増し、わが国の防衛のみにとどまらず、先の東日本大震災等その役割は幅広いものであると認識しています。中部方面混成団においても、人を育てる教育訓練に加えて、防衛・警備、災害派遣等の様々な任務を有しており、これらの任務を完遂することが私たちに与えられた使命であり、地域の皆様との期待に応えることであると確信しています。この統率方針を具現化するた

中部方面混成団の皆様、並びに友の会の皆様、明けましておめでとうございませう。皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は、政治、経済はおろか国防においても油断が出来ない一年でありました。今年もまた、昨年に続いて近隣の国々の様々な動きに目が離せない一年になるのではないのでしょうか。しかし、そうした中においても、日々、安心・安全に暮らしていただけるのも、自衛隊の精強な力があるからだと思います。その精強な力を常に発揮していただけるような体制作りにもっと整えていただきたいと思います。常に近

めに二点を要望しております。第一点目は「視点は高く、目線は低く」であります。教育訓練や災害派遣等の任務遂行における基本姿勢として、常に大所高所から物事を見る視点を持ち、第一線・現場を中心に位置づけて参りたいと考えております。

第二点目は「地域とともに」であります。私達の任務を遂行するためには我々の努力のみならず、地域の皆様からご理解を頂くことが大切です。このため私達が勤務し、生活する地域を「我が街」と思い大切に、地域の皆様のご支援ご協力を得られるように努めていきたいと思っております。

最後になりましたが、皆様方には、今後ともこれまでと変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。今年一年、皆様方が御健勝で幸多からんことを祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

隣の行動を注視し、そうしてさらには強い力を維持していただき、力のある誇りのある自衛隊を近隣国だけでなく、世界に示していただきたいと思っております。

日本の平和のために働いて頂く中部方面混成団隊員の皆様を、今年も、友の会全員で力強く応援させていただきます。会員の皆様本年も宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、隊員の皆様、友の会の皆様、益々のご多幸をお祈り申し上げます。私の新年の挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

第四十七普通科連隊長

一等陸佐 有浦 隆

明けましておめでとうございます。皆様には、輝かしい新年をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。

連隊はこれまで、八回の即応予備自衛官招集訓練、三回の連隊野営を行い、部隊練度を累積するとともに、各種競技会での勝利を目標に練成し、隊員個々の戦能力向上を図ることができました。また本年一月に行われる旅団対抗指揮所演習への参加に向けて、「勝つ！」を合言葉に指揮所訓練を行い、隊員一同、知命致策・準備万端で戦いを待ち望んでいるところであります。

連隊は、引き続き中部方面混成団唯一の普通科連隊として、「常備自衛官」と「即応予備自衛官」が共に練磨しつつ、与えられた任務を完遂でき、皆様から信頼される「粘り強い第四十七普通科連隊」の練成に精進いたしますので、益々のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。



新年のご挨拶

第四陸曹教育隊長

一等陸佐 鈴木精治

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、心穏やかに輝かしい新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

一昨年四月、輝かしい歴史と伝統を誇る第四陸曹教育隊長を拝命し、教育隊基幹隊員の熱い情熱と学生の一生懸命の姿勢に接し、日々心が洗われる思いを感じています。『鬼手仏心』という言葉があります。四曹教の教官・助教は、自衛官として先輩として、敢えて厳格な態度や口調で教育を行い、おそらく学生が今まで経験したことのないであろう辛く苦しい状況を設定するとともに、それに立ち向かう勇氣や努力を奮い立たせています。また、慢心や怠惰に対しては機を失せず厳しい指導を与えています。そこには、教官自らも克服して来た経験に基づく思いと、後継者である学生が早く一人前になってほしいと願う仏心があると感じます。たとえその時、学生には解らなくとも、将来いつの日か気付いてくれることを信じて敢えて鬼になるのです。教える者と学ぶ者が一体となり、東日本大震災でも活躍した「世界に誇る日本の陸曹」を創り上げてもらいたいと願うところであります。

皆様におかれましては、本年も旧年と変わらませぬご理解とご協力及びご指導を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶と致します。



新年のご挨拶

第一〇九教育大隊長

二等陸佐 猪股倫夫

明けましておめでとうございます。新年を迎え、皆様希望に満ちた清々しい日々をお過ごしのことと存じます。大隊も私以下全員が教育の原点を忘れることなく、いつまでも瑞々しい心を持ち続けたいと思っております。さて、第一〇九教育大隊は、これからの陸上自衛隊を担う一般陸曹候補生課程(前期)、自衛官候補生課程、予備自衛官(補)召集訓練と自衛隊車両の操縦手を育成する大型車両操縦課程の教育訓練を担当しております。また二十四年度からは、三曹から二曹に昇任した隊員を対象とした中級陸曹集合訓練を行っております。大隊は、困難な状況においても心折れる事無く、常に希望を持ち、知恵を出し、そして助け合って任務を完遂する、そのような「しなやかさ」を持った隊員となる礎を築く事が出来る様に、「明るく・元気に・前向きに」を合言葉に教育訓練に邁進していく所存です。何卒、本年も宜しくご指導・ご鞭撻の程お願いいたします。



新年のご挨拶

第一〇九教育大隊長

二等陸佐 玉木章二

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えになられた事と心からお慶び申し上げます。

昨年三月、輝かしい歴史と伝統を誇る第一〇九教育大隊長に上番し、「積極真摯」を要望事項として隊員と共に教育・訓練等に励んで参りました。

第一〇九教育大隊は、一般陸曹候補生前期課程、自衛官候補生課程、予備自衛官補及び予備自衛官の教育訓練を担当実施しておりますが、昨年からは新たに中級陸曹集合教育を担当実施することとなり、益々基本教育の重要性が増すなか、今後とも大隊の使命である、いかなる厳しい任務にも対応する「戦士」の育成に精進努力する所存であります。

本年も何卒、昨年同様ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

第四代中部方面混成団長 武政一佐着任



平成二十四年十二月四日、中部方面混成団長兼ねて大津駐屯地司令に武政一佐が着任し、同日に着任行事が挙行された。

団長は、着任式で統率方針『任務の完遂』を具現化するために『視点は高く、目線は低く』と『地域とともに』の二点を要望した。

着任後、団長は、各隷下部隊を初度視察し、部隊の現況を把握すると共に統率方針及び要望事項の徹底を各隊員に図った。



- 団長統率方針
「任務の完遂」
- 団長要望事項
「視点は高く、目線は低く」
「地域とともに」
- 駐屯地司令要望事項
「活力ある駐屯地」

プロフィール

武政 賢一（たけまさ けんいち）

- 生年月日 昭和三十四年六月十八日
- 出身地 大阪府
- 主要勤務歴

- 第五戦車大隊（鹿追）
- 第十三戦車大隊中隊長（日本原）
- 富士学校（富士）
- 陸上幕僚監部防衛部（檜町）
- 中部方面総監部人事部（伊丹）
- 陸上自衛隊幹部学校教官（目黒）
- 東京地方連絡部募集課長（市ヶ谷）
- 陸上幕僚監部人事部（市ヶ谷）
- 第七十二戦車連隊長（北恵庭）
- 岡山地方協力本部長（岡山）
- 第一師団司令部幕僚長（練馬）
- 情報本部計画部長（市ヶ谷）



隊内巡視



着任式



初登庁

前団長 古河一佐 勇退

前団長の古河克樹一佐は、平成二十四年十二月四日付けで、陸将補に特別昇任し、三十四年の長い自衛隊生活に別れを告げられた。

古河前団長は平成二十二年十二月に着任以来「明るく前向きに」「基本・基礎」の二つを要望され、自ら実践された。

十二月三日には離任式が整齊と挙行され、離任式後の見送り行事では、駐屯地全隊員の盛大な拍手で見送られ、二年間勤務された大津駐屯地を後にされた。



駐屯地全隊員の盛大な見送り



勇退された古河前団長

第四十七普通科連隊



◆常備自衛官、即応予備自衛官

一体となって任務を達成

第四十七普通科連隊(連隊長 有浦隆一佐)は、平成二十四年十一月二十三日から二十五日までの間、あいはら野演習場において第一中隊及び情報・通信小隊の練度判定を実施した。

本練度判定は、行進に引き続き防衛行動の中で、特に戦闘射撃を主体として練度判定を行った。各部隊は、疲労困憊の中、情報小隊からの敵情を通信小隊が迅速に通報し、第一中隊の近接戦闘により所望の任務を達成した。訓練後のAARにおいては、即応予備自衛官からも、それぞれ地位・役割に応じて積極的意見が出ており、所望の成果を得ることが出来た。また、第三中隊は、市街地訓練場で建物においての彼我の識別を主眼において訓練を実施した。



敵情(兜塚)の解明を命じる即応予備自衛官の小南2尉(第1中隊)



市街地訓練(第3中隊)



斥候活動(情報小隊)

第四陸曹教育隊



◆不撓不屈の若者達



各種障害を克服

「ハツハツ」「ザツザツ」「ドンズドサツ」・・・
 秋晴れの朝、大津駐屯地から異様な、そして様々な音が聞こえる。目を向けるとそこには、汗にまみれ、泥にまみれながら、ひたすら目の前の障害を克服しつつ前進する隊員達がいた。

第四陸曹教育隊(隊長 鈴木精治一佐)は平成二十四年十一月六日、大津駐屯地野外走路において、第一二期一次陸曹候補生課程(中隊長 羽鳥利夫三佐)の陸曹候補生六十五名に対し、障害走記録会を実施した。

本教育は、陸曹として必要な体力・気力を錬成することを目的として実施している教育であり、学生たちは十八種類にも及ぶ障害に向かい、己の精神と肉体に挑んだ。自分にとつての本当の障害は、目の前に立ちちはだかる障害ではなく自分の心の中にあること、また、人生に近道はないことを隊員達は汗と涙の中で理解していた。



囲壁を越える陸曹候補生



低鉄条網でほふく前進

第一〇九教育大隊



◆中学生の職場体験学習に寄与



敬礼動作の確認

第一〇九教育大隊（大隊長 猪股倫夫 二佐）は、平成二十四年十一月五日から十一月七日までの間、大津駐屯地が実施する駐屯地近隣の大津市立唐崎中学校二年生九名の職場体験学習を支援した。

参加した中学生たちは、基本教練、体力測定、ロープワーク、野外衛生、人命救助システム操作等の各種訓練体験に驚きと興味を持って、前向きに取り組んでいた。特に、野外訓練時に実施した飯ごう炊きさんではそれぞれが役割を分担し、力を合わせて調理したカレーライスの出来栄えに満足な表情を見せた。

この職場体験学習により、参加した中学生に自衛隊の訓練の一端を紹介するとともに、自衛隊への親近感を醸成することができた。



飯盒炊きさんに興味を寄せる中学生



人命救助システム器材の展示説明

第一〇九教育大隊



◆大隊射撃競技会

第一〇九教育大隊（大隊長 玉本章二 二佐）は平成二十四年十一月十四日、高屋基本射場において大隊射撃競技会を実施した。

本競技会は、団体の部及び個人の部に区分し、職種共通の表芸として練度を向上させるとともに、指導者としての指導能力向上を図ることを目的として、上級検定要領により実施した。

各中隊等は本競技会における大隊長の要望事項である「射場規律の厳守」を具現すべく、中隊長等を核心として整齊と射撃を実施するとともに、日頃の練成の成果を競い合った結果、団体の部では第三一七共通教育中隊が昨年に引き続き見事二連覇を達成し、個人の部でも昨年に引き続き第三三二共通教育中隊牛熊三曹が第一位の栄冠を勝ち取った。



日頃の練成の成果を競い合う



玉木大隊長から優勝旗を受ける選手



団体の部で第317共通教育中隊が2連覇

年男 新年の抱負



「年男新年の抱負」

第四十七普通科連隊 第二中隊

二等陸曹 住岡 英俊

明けましておめでとうございます。あつと言う間に三度目の年男を迎える事となりました。さて、昨年の訓練面の方では、中隊對抗持続走競技会「九連覇・優勝」、中隊對抗射撃競技会「優勝」、八七ATM競技会「優勝」と飛躍の年となり、大変充実した年でありました。

また、私生活については、妻・息子共に健康で無事で過ごすことができ、訓練に集中することができました。さらには、念願のマンション購入計画が進み、公私共に上手に歩き過ぎると思うぐらい充実した年でした。

年男と言うことで、昨年よりも充実するとは勿論、自分の将来、家族の将来をしっかりと見据えて、父親・夫・自衛官としての基盤を充実させていきたいと思えます。

今年も精一杯頑張つて、心も体も充実していけることを望みつつ年男の抱負とします。



「年男新年の抱負」

第四陸曹教育隊 上級陸曹教育中隊

一等陸曹 東 潤一

私が生まれて四回目の巳年が来た！今年で三十六歳、自衛隊に入隊して十八年が経ち、自衛官生活が高校までの期間と同じだけの時間が過ぎた。その間、自衛官になってから多くのことを学び、経験もした。

平成二十四年三月に入隊以来初の転属で、第四陸曹教育隊上級陸曹教育中隊で助教として勤務させて頂き、入校学生と共に学び日々新しい発見があり、充実した日々を送っています。

抱負としては、今勤務している第四陸曹教育隊で、しっかりと「自分」に磨きをかけ、後輩隊員に対して熱い指導ができるよう知識としっかりした考え方を身につけ、上級陸曹(助教)としての資質を涵養し、感化力をもつて学生指導できるよう精進していきたいと思えます。



「年男新年の抱負」

第二一〇教育大隊

第三一七共通教育中隊

三等陸曹 山本 浩史

あけましておめでとうございます。入隊以来二回目の年男を迎えることができました。これも一重にこれまで勤務してきた上司のご指導、同僚の暖かい励まし、いつの日も安らぎを与えてくれる家族の支えがあつてのことと深く感謝しています。

節目である人生の中の結節を迎えるわけですが、あまり肩肘張らず自分の出来る仕事を一生懸命やり、少しでも中隊・大隊のために役立てるよう、自分の役割をこなしていきたいと思えます。そのためには、先ず健康が一番だと考えています。常日頃からの体力練習・健康管理を適切に実施し、真に役に立つ自衛官として日々鍛錬を怠らず邁進していきたいと思っています。また家庭においては、親父の威厳を保ちつつ家族との絆も大切にしていきたいと思えます。

以上のことを年男の抱負とするとともに、この節目が、これからの人生に生かせるよう努力したいと思えます。



「年男新年の抱負」

第一〇九教育大隊 自動車教習所

一等陸曹 川越 栄一

明けましておめでとうございます。月日の経つのは早いもので、第一〇九教育大隊に来て早十数年が過ぎました。一時期、家内が病に付して家庭的に苦しい時がありましたが、今は体調も良くなりつつ、三人の子供達も元気に成長し、充実した日々を送っております。新年を迎え、職務に対する熱意をより一層掻き立て、部隊のため、大津自動車教習所のために貢献していきたいと思っています。上級陸曹として地位や役割をしっかりと分析し、教習所職員としての誇りを持ち、安全運転者の育成に邁進していきたいと思えます。大津自動車教習所に支援して下さい。各部隊の皆様、本年もどうぞよろしくお願いたします。

